

交通安全

宣言都市

青少年愛護

かつやま

市 広 報

発行人 昭和製紙株式会社
印刷所 昭和製紙株式会社
〒100 東京都千代田区千代田



“鬼はソト、福はウチ”

幼稚園でこども豆まき

幼稚園児のこども豆まきが、節分の日成西幼稚園で行なわれ、ことし一年の健康としあわせを願ひ、春を呼びました。

紙の神をつけたこども年男が「鬼はソト、福はウチ」と元気なかけ声で豆をまくと自分で作った鬼の面をかぶつた可愛い鬼たちが逃げます。最後に先生からおやつに五色豆をもらつて大喜びでした。

やがて左義長まつり。にぎやかなお囃しが街に流れると奥越の春はかけ足でやつて来ます。

かぜ 風邪

かぜの防ぎ方

いまカゼが大流行しています。カゼ、全くだるいな病気で、かからないように予防するには

①なるべく人ごみに出ないこと

②患者に近づかないように

③外出から帰ったら必ずウガイをし、手を洗いましょう

④とくに過労を避け、たっぷり栄養をとること

⑤衣服のコントロールをため

⑥予防注射を必ず受けること

かぜの治し方

①第一日めの安静が大切

②保温に注意し、栄養をとる

③人にうつさないように

④外出するときはマスクをする

親子で体力づくりを

小・中学生は懸垂力が不足

市の教育委員会は、昨年十月十一日にかけて市内の小・中学校児童生徒の運動能力を調査したところ、全般に懸垂力(腕力)が、県平均より劣っていることがわかりました。このため同委員会は、保健運動等について、力のつく指導や年間を通じた継続的に指導するよう各学校へ呼びかけています。

家庭でも、腕立て伏せや歩け歩け運動を家族ぐるみで実行して体力づくりを心がけましょう。

調査の結果は次のとおりです。

1 走力(50メートル走)
男子は小・中各学年とも県平均に伸びているが、中学女子は前年よりやや低下している。県平均との比較ではいつも県なみか

やと上回っており、走力面の総括は良好。

2 腕力(走り幅とび)
男子は各学年に伸びて伸びているが、女子は中学一年以後はほとんど向上していない。前年と比べると、小学女子内・五年、中学女子は下回ったが、いずれも県平均を上まわっている。これまで目立っていた学校差もなくなっている。

3 投力(小・ソフトボール投げ、中・ハンドボール投げ)
中学の一部を除き前年度より記録は悪くなっている。特に小学生は全般に伸びがみられない。しかし県平均よりは小学男子を除き上である。

4 懸垂力(小・中・女・鉛筆懸垂 中男・懸垂)
小学女子中学男子は学年段階に応じて伸びているが、中学女子は低下している。全般には県平均より大きく上回っており、よい傾向がみられる。

5 持久力(持久走)
前年度と比べて男子は向上して来たが、小中学生とも女子は低下している。全般には県平均より大きく上回っており、よい傾向がみられる。



勝山の織物業 <1>

機業のおこり

勝山の機業を語る場合、その起原をたずねて「養蚕一製糸と織草(タバコ)業」について、まづ回顧しておく必要がある。

勝山タバコの起原は相当古いがその発達期は弘化一嘉永(一八四〇年代)の頃から名産が高まった。当時勝山の産出高は県下の七割を占め市内各所で栽培された。

品質の良かったのは土布子をはじめ、村岡町、津土寺、津波、橋本で、数百年前丹波、九州から移入された。機織(道具)は

江戸車から大阪車となり越後車に移り更新され改良研究し、生産性向上に苦心が重ねられた。藩政時代に勝山織物所を設けし林毛川(もうせう)、水谷徳十郎、笠川織草らが活躍した。業・ききみタバコの製造業者は明治初期には約八〇軒、職工約七百名、年間約八万疋(三〇〇万疋)を生産し上流品は京都方面へ直輸し並品はカラ味が強いたので多くは福浜織物に預けられた。道具の生産能力は江戸車が一人で日産一五斤(九疋)越後車が二人がかりで日産六〇斤(三六疋)であった。生産高は年々増進され、多くの家庭でも普及し、その大部分は運搬するのみだった。子供も夜おそくまで機業の手伝いやランプを燃やして持ち

びているが中学女子は小学女子より劣っている。この種目は小中とも県平均よりかなり下まわっている。とくに学校差が大きく見られる。

5 持久力(持久走)
前年度と比べて男子は向上して来たが、小中学生とも女子は低下している。全般には県平均より大きく上回っており、よい傾向がみられる。

家事の手伝いをするのが常態であった。このあと明治三十七年に葉タバコを、翌三十八年四月には和みタバコが専売制施行となり、全業者は政府の補償金を受けて機業。町内四方所に専売所配下の下請工場が設けられた。立石に山崎工場、下元等に機織工場、最源に細野工場、鎌倉に土田工場が指定された。

このとき勝山の機織産業の双輪の一つであったタバコ業者の大規模廃業はその多くが機織業に転業し、その資本と労働力をうまく機織業へと移りさせていった。ここで十数軒しかなかった織物業者が一躍六十数軒にまで増加して「機織地」の勢が形成されてきた。

猪野瀬公民館で チッコ雪まつり



子供会対抗の雪の芸術コンクールが雪まつりが十一日猪野瀬公民館主催で開催された。降雪中に閉じこもりがちな子供たちを野外で楽しく遊ばせようと同公民館で毎年行なっており、ことしで四回日です。この日は八つの地区子供会

向を示している。

6 (A) シグザグドリブル(小学校のみ)
男子は前年度より低いが、女子は各学年とも記録は上がっている。県平均より男女とも大幅に上で、差を示している。

6 (B) 逆懸垂(小学校のみ)
前年より男女ともよくなって、県平均との差がなくなった。

○体力をつけるには、上図のとれかを遊び少々とも二〇一回程度をかく運動をしましょう。

善意銀行

1月31日までに、徳富銀行へ預託された方は次のとおりです。

◇現金口座 島田寛藏(元町一丁目) 五千元、勝山市農協婦人部(代表毛利ふみ) 一万一千三百円、あわぶくの会(市職) 一千三百円、東志家(お二人) 六千五百円、杉木夫(平泉寺町赤尾) 二千元、斎藤石夫(袋町下荒井) 九百円、成徳西小六年四組 二千元、酒井敏雄(鹿谷町北西侯) 一千四百二十四円、山岸敏夫(長山町二丁目) 二万円、藤井九二郎(旭町二丁目) 二千元、厚友会(市職) 二千元

◇物品口座 宇佐美洋司(下平尾) 衣類80点、松村光子(本町二丁目) 子供用品約10枚

交通安全功労者を表彰

県は交通安全減少日本一を旨として、十日日御井町工芸館で開かれた「交通安全県民会議」の席上交通安全功労者を表彰しました。当時の受表彰者は次の方です。

東川英雄(荒土町松田) 東川勝夫(郡町一丁目) 木戸誠(昭和町三丁目) 斎藤茂一(湯野町産生)

